

研究実施のお知らせ

2020年02月08日 ver.1.0

研究課題名

転移性胃腫瘍の画像所見

研究の対象となる方

2003年04月から2019年12月の間に島根大学医学部附属病院（旧名称 島根医科大学病院）で転移性胃腫瘍（他の臓器からの癌が胃に転移した状態）と診断された方

研究の目的・意義

転移性胃腫瘍はまれですが、消化管出血を生じる病態です。悪性黒色腫，肺癌，食道癌，乳癌からの転移が多いとされていますが，近年の化学療法を含めた治療方法の発達によって，遠隔転移を伴った方の長期生存も可能となってきました。まれな転移性胃腫瘍の画像所見を調べることで，症状を生じる前に診断でき，適切な治療につながる可能性があります。

研究の方法

研究資料にはカルテから以下の情報などを抽出し使用させていただきますが，匿名化し，個人情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

年齢，性別，既往歴，過去の治療歴，内服歴，血液検査データ，内視鏡やCTなどの画像検査データ，手術，病理検査等の記録を調査します。

調査情報は電子情報として島根大学医学部附属病院放射線部，画像診断センター内で厳重に取り扱います。

情報はパスワード等で制御されたコンピュータに研究に加えて研究終了後5年間保存いたします。その後匿名化した状態で廃棄（消去）します。調査結果は個人を特定できない形で関連の学会および論文にて発表する予定です。この研究にご質問あ

りましたら下記までお問い合わせ下さい。

研究の期間

2020年04月（研究許可後）～2025年3月

研究組織

この研究は島根大学医学部放射線医学講座が行います。

研究責任者（研究で利用する情報の管理責任者）：

島根大学医学部放射線医学講座 吉田理佳

情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2020年9月までをお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：

島根大学医学部放射線医学講座 吉田理佳

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2289 FAX 0853-20-2285